

水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献する

会社説明会

株式会社**MORESCO**

MORESCO Corporation

<http://www.moresco.co.jp/>

東証一部 5018 (石油・石炭製品)

2013年3月12日

MORESCO

モ レ ス コ
M O R E S C O

Matsumura Oil Research Corp

(旧社名：松村石油研究所 2009年8月末まで)

株式会社 **MORESCO**

東証一部 5018

株式会社 **MORESCO**

MORESCO Corporation

神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設立	1958年10月（昭和33年）
代表者	代表取締役会長 中野正徳 代表取締役社長 赤田民生
従業員数	279人[単体]、519人[連結] （2012年8月末日）
資本金	1,526百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売上高	18,656百万円（2012年2月期：連結）
経常利益	1,303百万円（2012年2月期：連結）

沿革

- 1907年 松村善蔵氏が神戸市に潤滑油販売店「丸善砒油部」創立
- 1933年 生産部門を分離し、丸善石油株(現 コスモ石油)設立
- 1950年 丸善砒油を松村石油株に社名変更

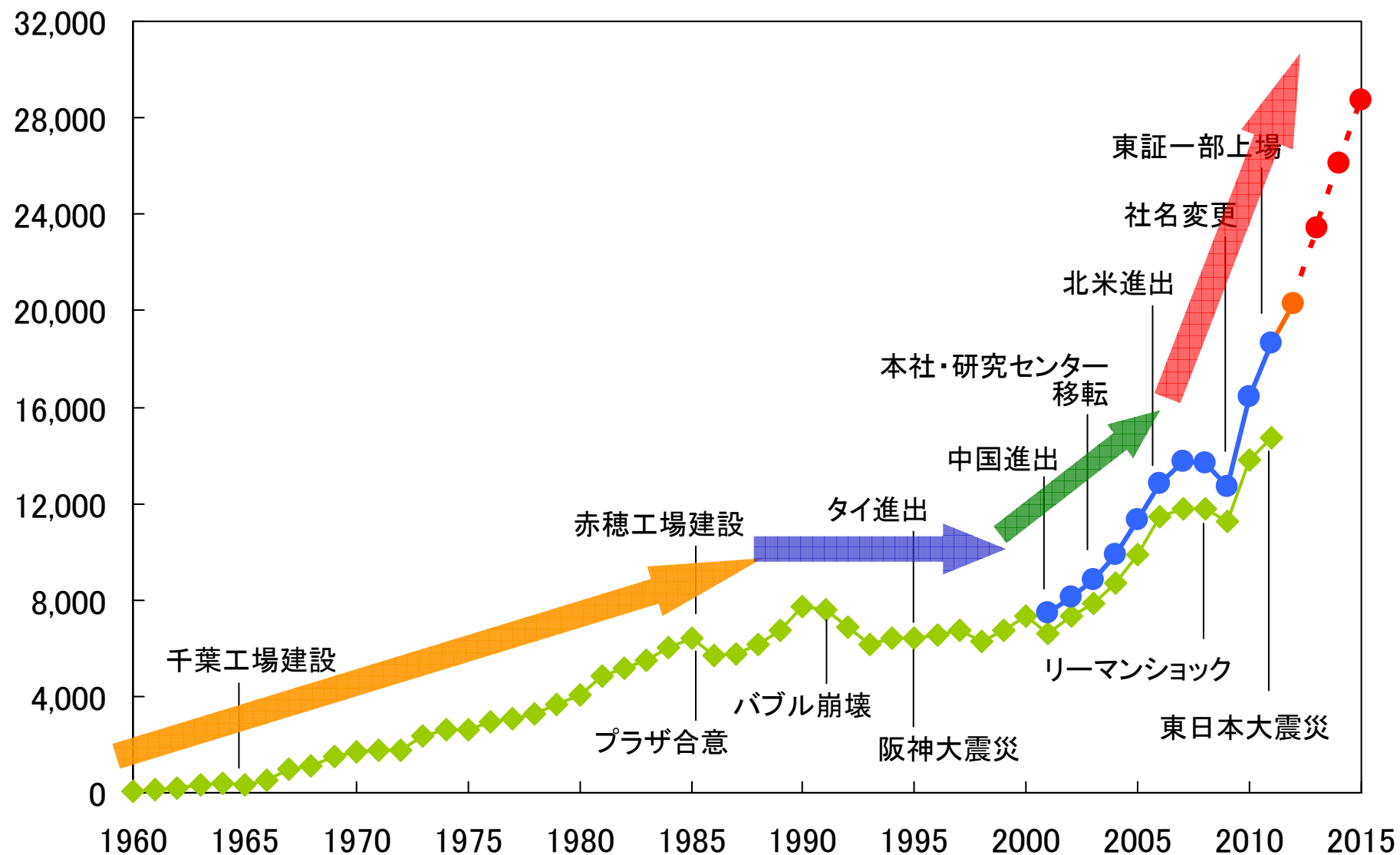
- 1958年 松村石油株より分離独立し、(株)松村石油研究所創立
- 1959年 本社・西宮工場建設
- 1995年 **MORESCO(Thailand)Co., Ltd.** 設立
- 2001年 神戸ポートアイランドに本社・研究センターを建設
無錫徳松科技有限公司設立
- 2003年 ジャスダック証券取引所に株式公開
- 2006年 **MORESCO USA Inc.**設立
- 2008年 東京証券取引所第2部に株式上場
- 2009年 **無錫松村貿易有限公司**設立
株式会社花野のダイカスト用潤滑剤事業を譲受け
9月1日 株式会社MORESCOに社名変更
- 2010年 **莫莱斯柯花野压铸塗料(上海)**を連結子会社化
- 2011年 2月14日 東京証券取引所第1部銘柄に指定
PT. MORESCO INDONESIA設立
エチレンケミカル株式会社を連結子会社化
- 2012年 1月 **PT. MORESCO MACRO ADHESIVE**設立

MORESCOグループの国内外拠点



MORESCO売上高推移(創立以来)

百万円 ◆ 単体 ● 連結(01年度～) ● 2012見込 -●- 計画(2013～2015)



水と油と高分子のスペシャリストとして
社会の発展に貢献する

燃えない

難燃性作動液
ダイカスト用油剤



特殊環境で
活躍する
合成潤滑油



環境に
やさしい
ホットメルト
接着剤



人にやさしい
流動パラフィン



Morescoの4つの強み

1. 世界市場でオンリーワン製品

2. ニッチ市場で高シェア

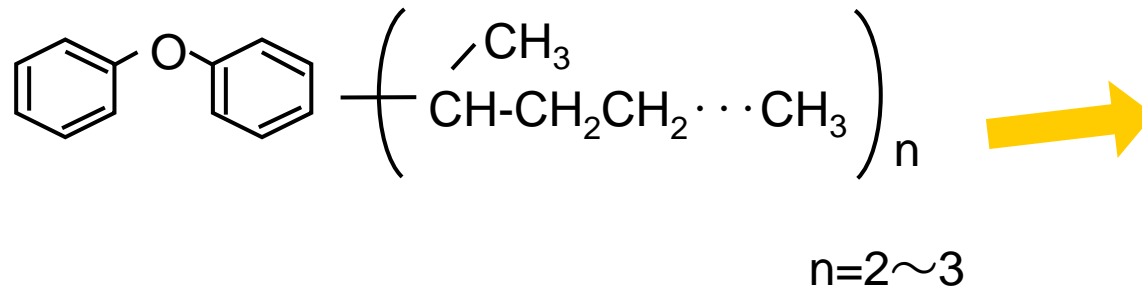
3. 独自のコア技術

4. 新製品開発を支える研究体制

MORESCOの4つの強み

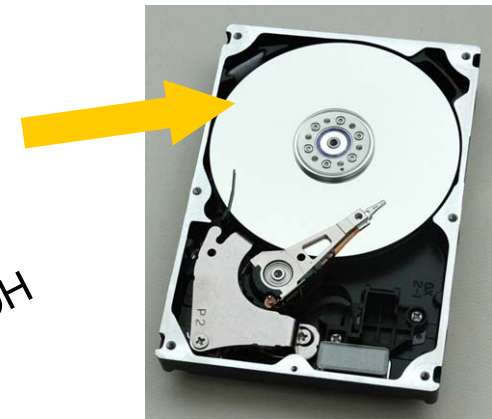
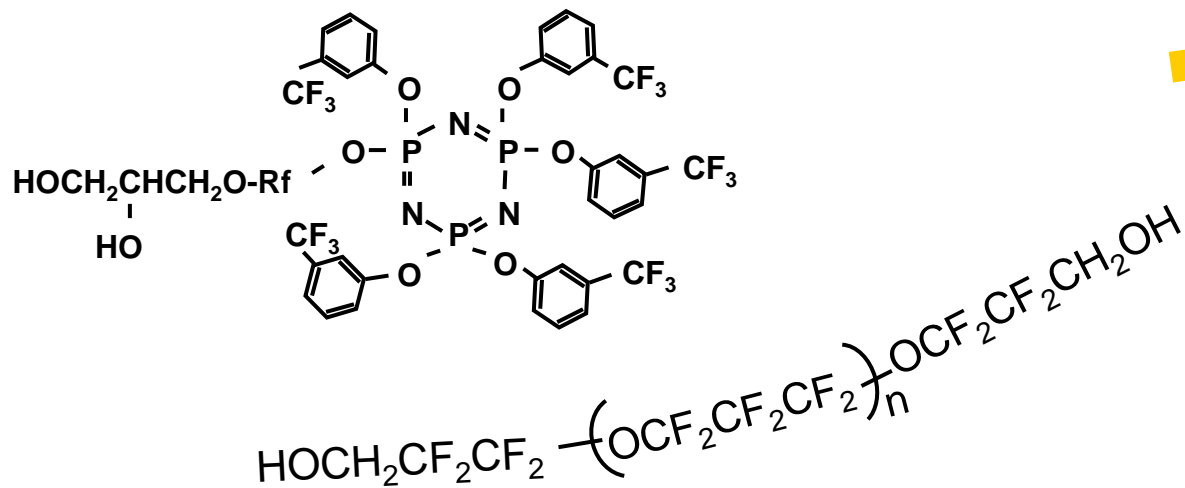
1. 世界市場でオンリーワン製品

- 自動車エンジン周りの耐熱性グリース基油



自動車エンジンルーム

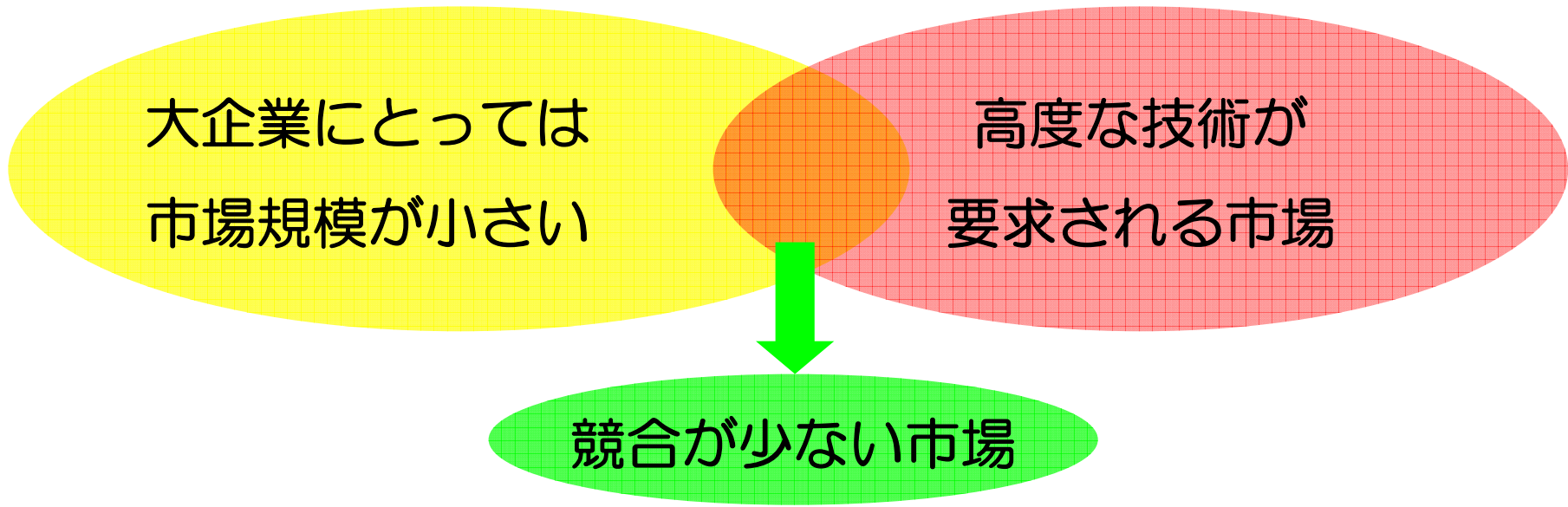
- ハードディスク表面潤滑剤



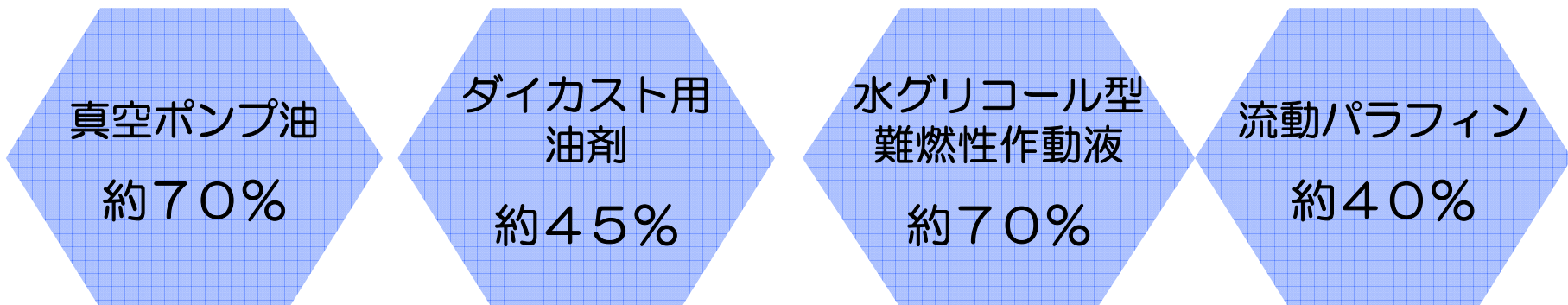
ハードディスクドライブ

MORESCOの4つの強み

2. ニッチ市場で高シェア

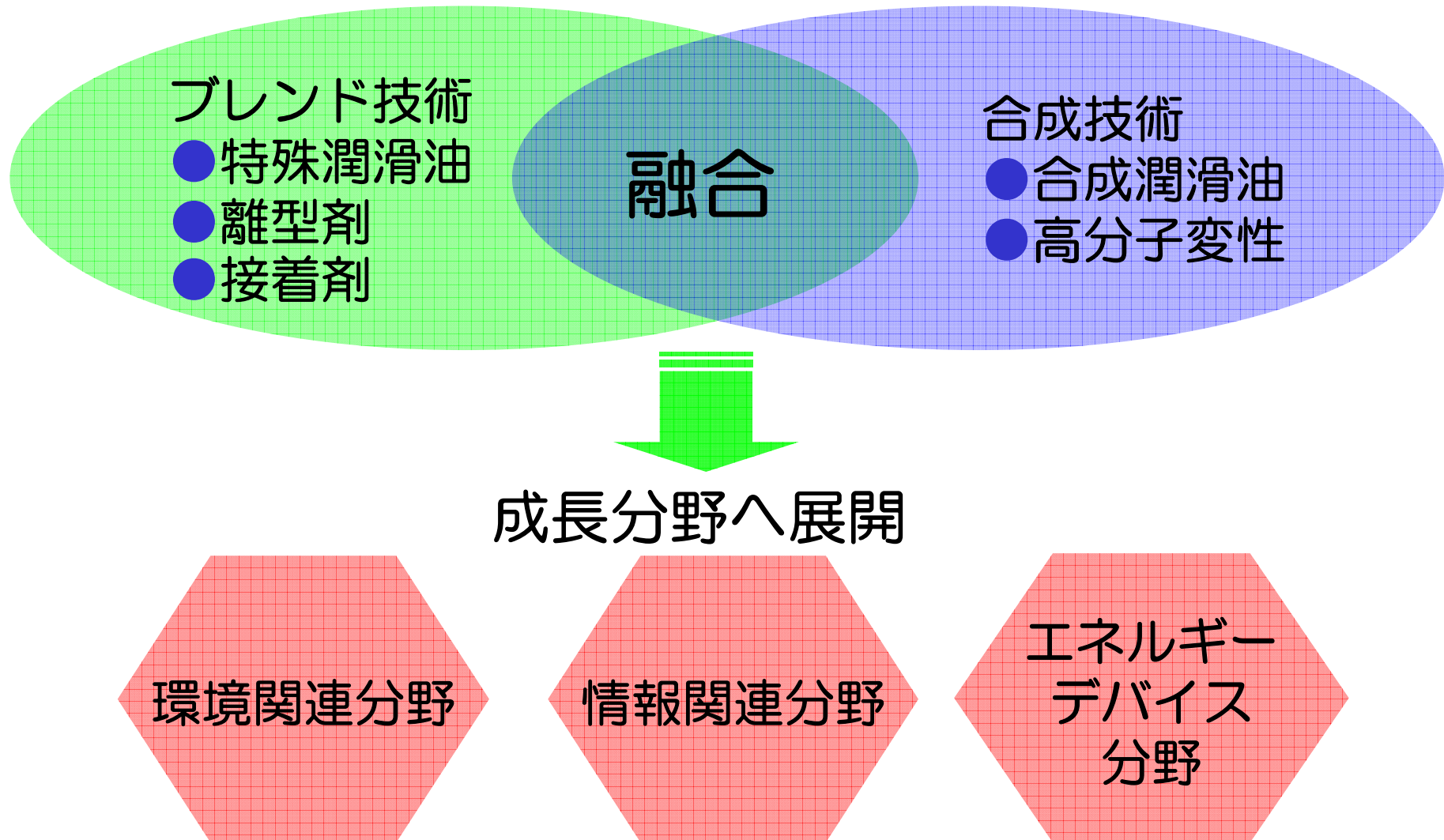


国内シェア（当社推定）



MORESCOの4つの強み

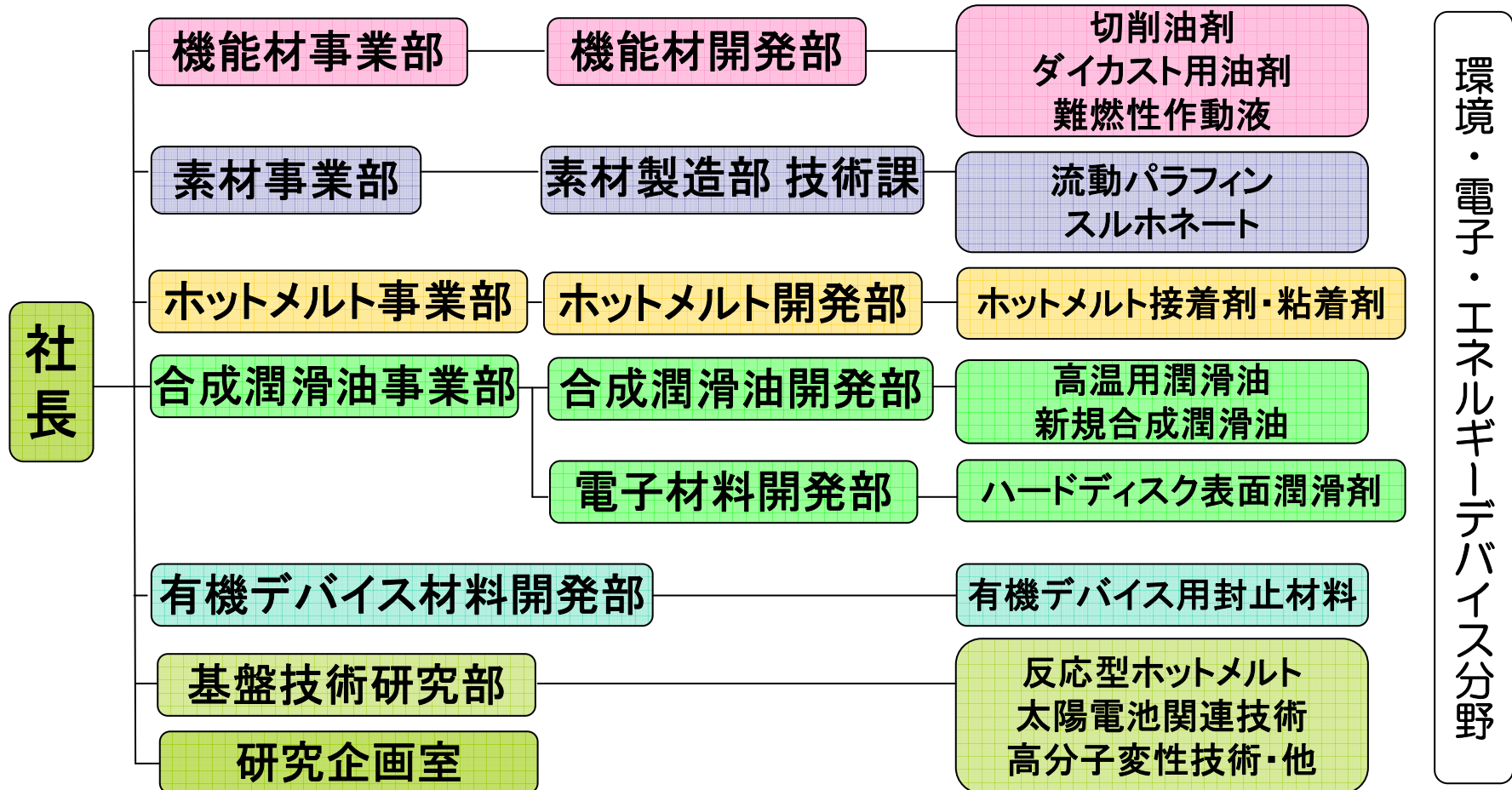
3. 独自のコア技術



MORESCOの4つの強み

4. 新製品開発を支える研究体制

- 従業員のうち、研究開発スタッフ 約30%
- 売上高に占める研究開発費 約6.4% 約9億円



MORESCOの4つの強み

1. 世界市場でオンリーワン製品

2. ニッチ市場で高シェア

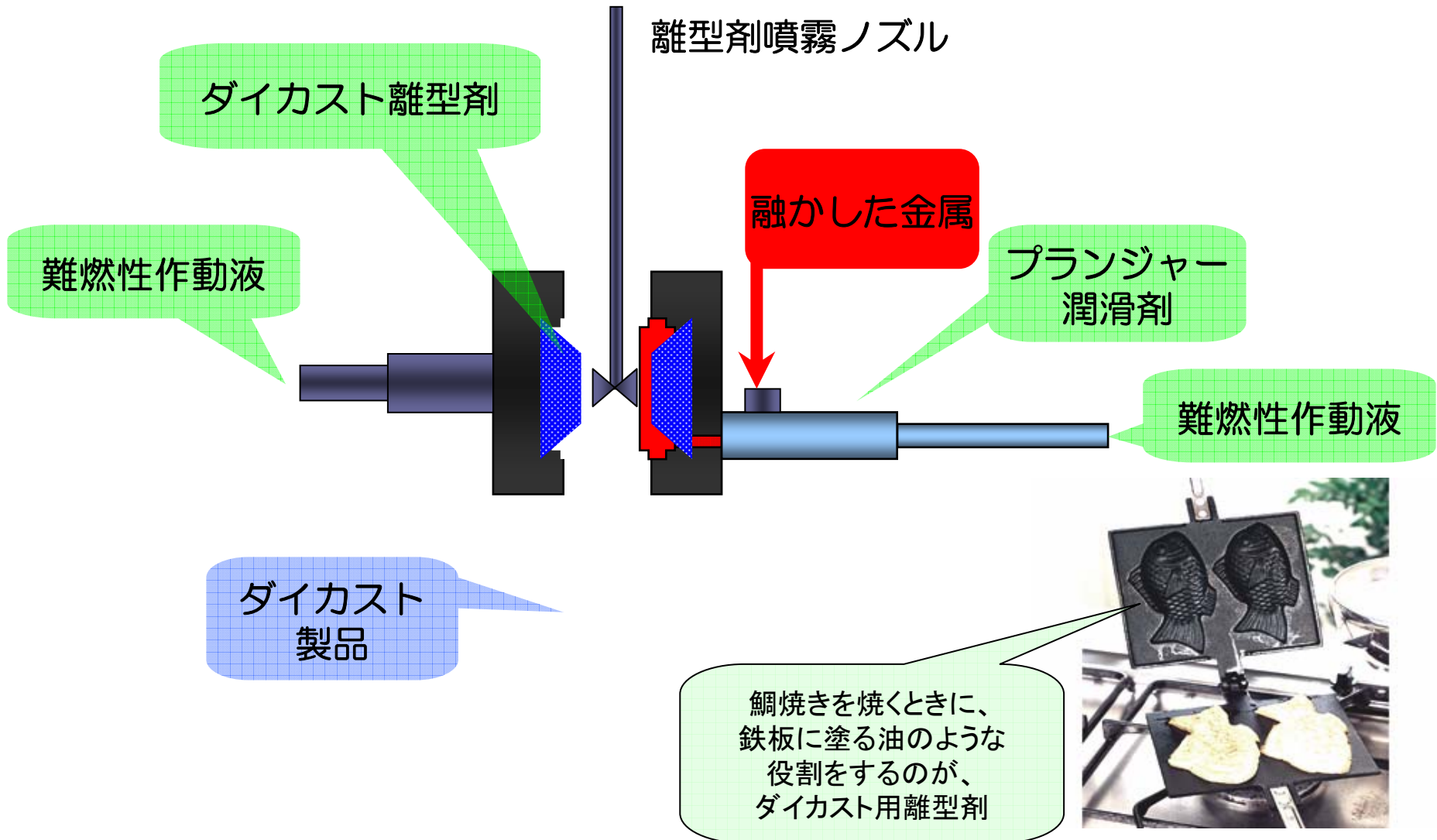
3. 独自のコア技術

4. 新製品開発を支える研究体制

当社の製品を紹介する前に

ダイカストとは？

熱して融かした金属を金型に圧入し、
冷やして固める生産方法。



特殊潤滑油部門

<ダイカスト用離型剤> アルミ・マグネなどの軽量部品成型用離型剤

- 自動車部品、パソコン・携帯電話筐体等の金型の離型剤

国内シェア
45%

<難燃性作動液> 水とグリコールからなる燃えない油圧作動液

- 鉄鋼業界の圧延設備や自動車業界のダイカストマシン（アルミ部品鑄造設備）で使用。

国内シェア
70%

<切削油剤> ポリマーが主成分の環境にやさしい金属加工液

- 抗菌技術により、腐敗しにくく廃棄物削減に貢献。
- 透明で機械の汚れを防ぎ使用量も減少。

<高真空ポンプ油> 高真空ポンプ油の代名詞『ネオバック』

- 半導体業界、液晶・家電業界、食品業界など、真空を必要とする製造工程で活躍。

国内シェア
70%

[シェアは当社推定]

合成潤滑油部門

<高温用潤滑油> 150℃以上の高温領域で活躍

- 高温下で作動する機械装置のチェーンや軸受の潤滑油として、優れた耐熱性を発揮。
- 自動車のエンジン周りの電装補機等で使用される耐熱性グリス基油、AV・事務機器用モーターの含浸軸受けなどに使用。

エンジン周りの耐熱性グリス
基油で**世界のオンリーワン**



<ハードディスク表面潤滑剤> ナノ領域での超薄膜潤滑

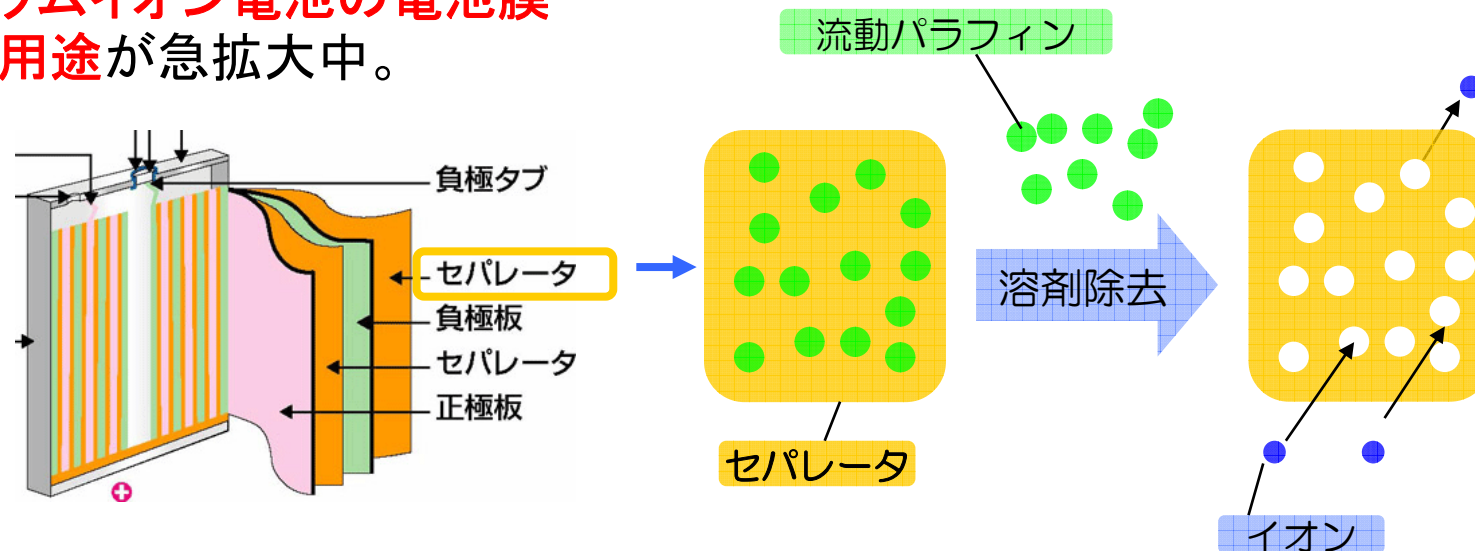
- ハードディスクの高速・高密度化に貢献するナノメートルオーダー(百万分の1ミリメートル)の超薄膜潤滑剤。



<流動パラフィン> 透明無臭の人にやさしいオイル

- 日本薬局方、食品添加物規格、医薬部外品原料規格をクリア
- 化粧品・トイレタリー用基剤、プラスチック滑剤、食品機械用潤滑剤などに使用。
- **リチウムイオン電池の電池膜生産用途**が急拡大中。

国内シェア
40%



<スルホネート> 使いやすい活性剤

- 優れた機能を備えた産業用の界面活性剤。
- 金属加工油、自動車のエンジン油や防錆油の添加剤として使用。

国内シェア
60%

ホットメルト接着剤部門

＜ホットメルト接着剤＞有機溶剤を含まない環境に優しい接着剤

- 紙おむつなどの衛生用品、ねずみ捕り、ラベル、封筒口糊、建材など、広範な分野で使用。

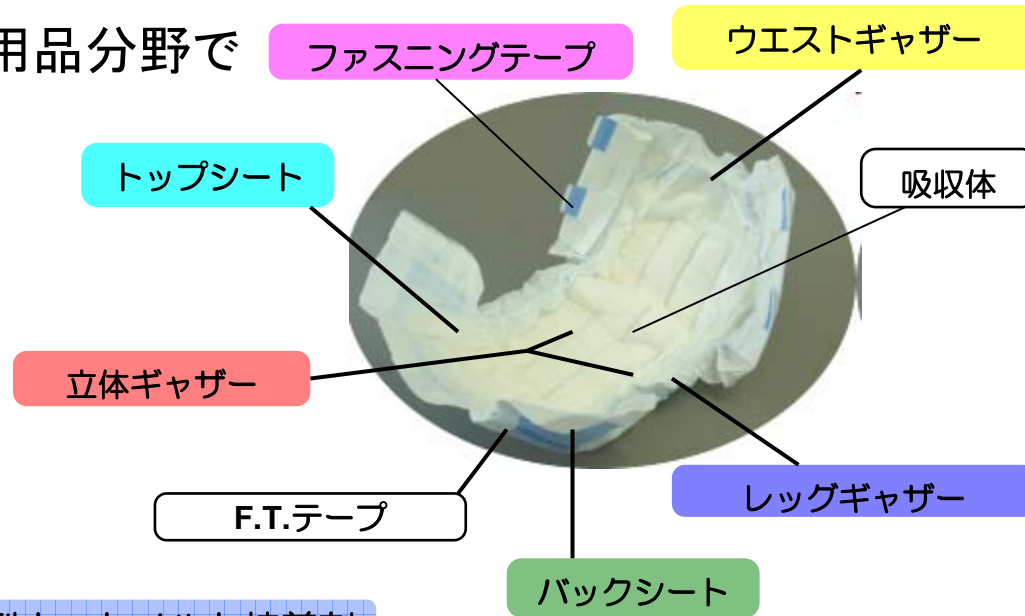


- 特に、紙おむつなどの衛生用品分野で国内シェア第3位(14%)

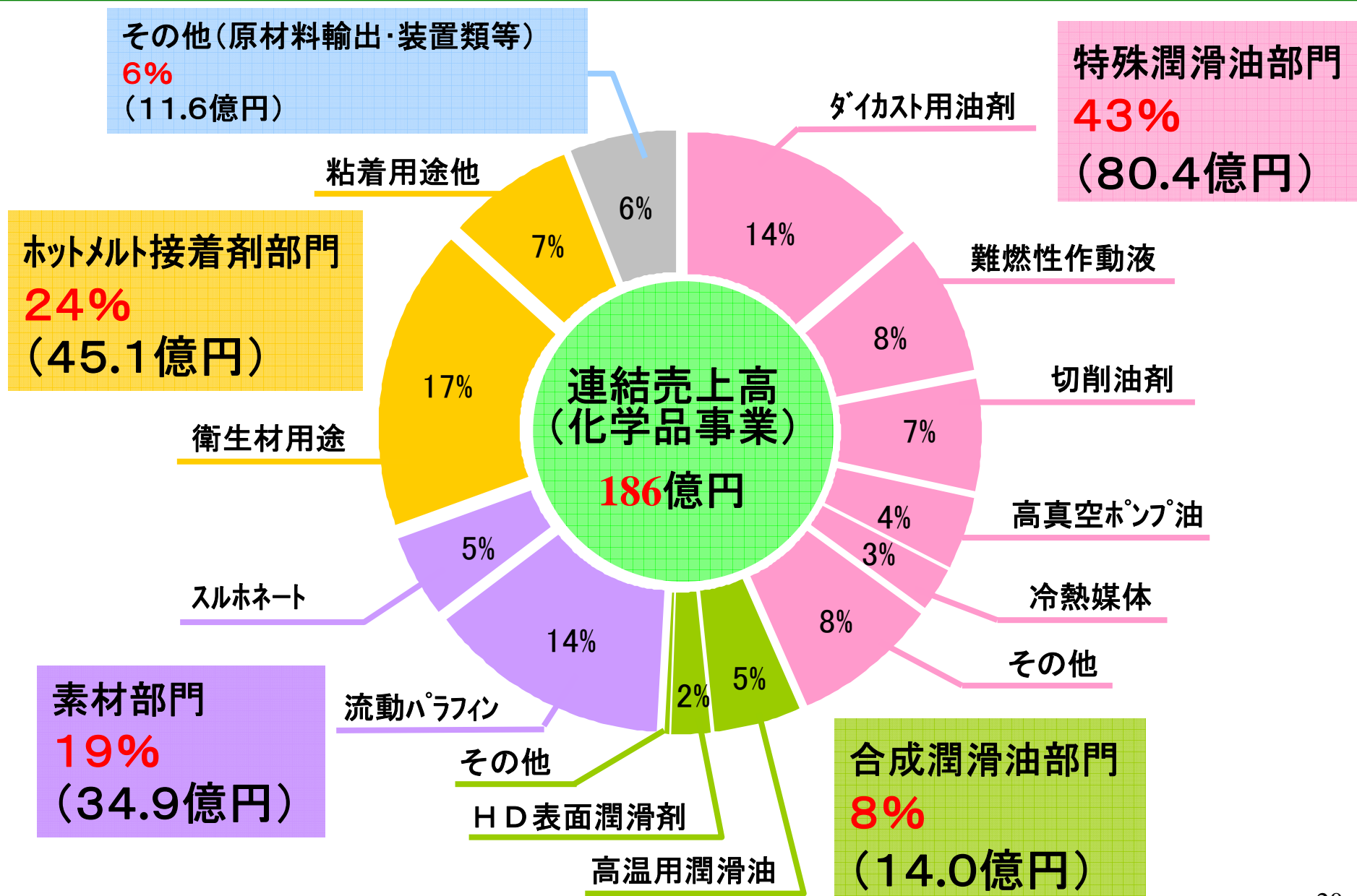
- 無溶剤接着剤として自動車内装用に展開



反応型ホットメルト接着剤

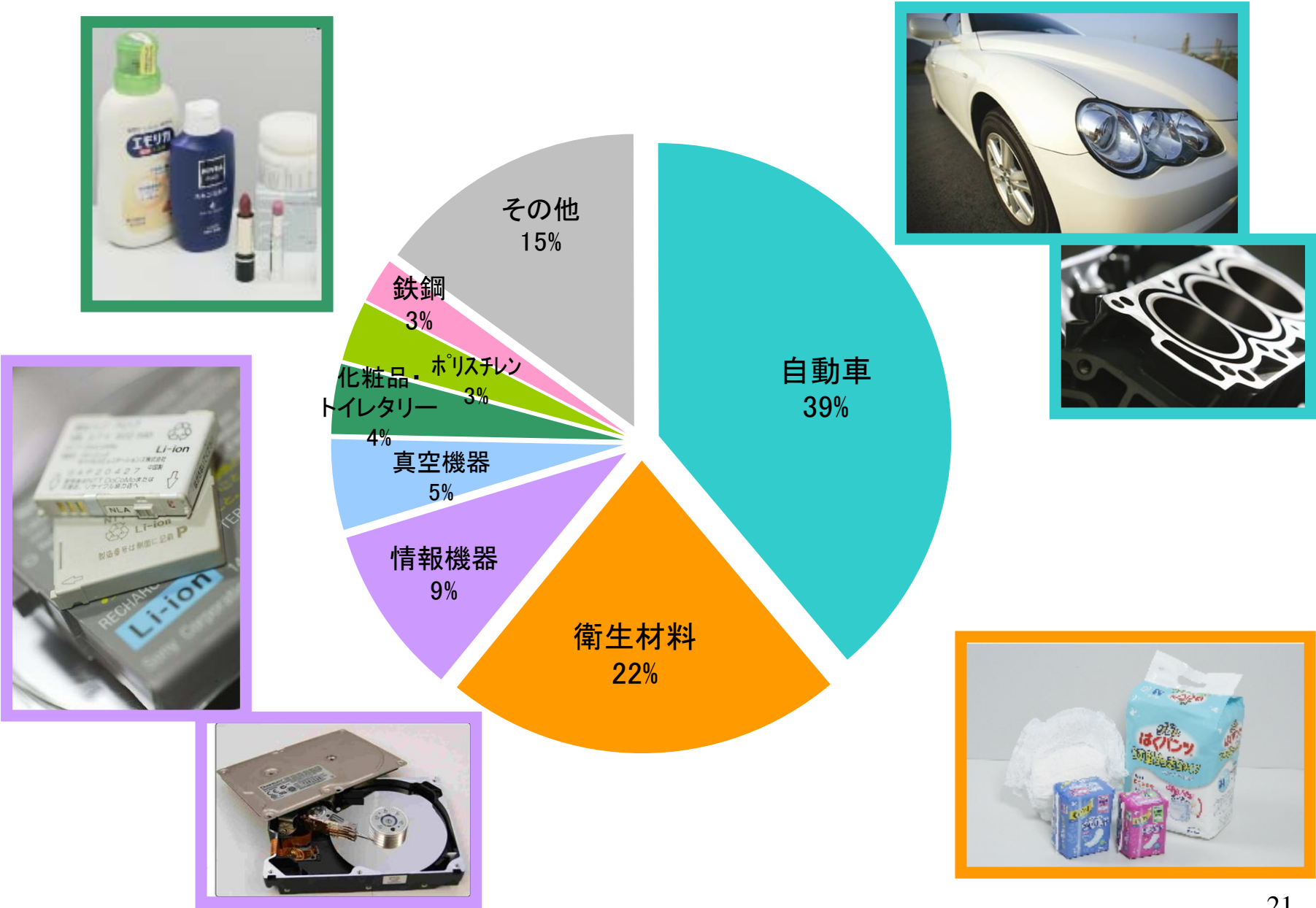


化学品事業の売上高構成 (平成24年2月期)



業界別売上高比率

<平成24年2月期（連結）をもとに概算>



新中期経営計画（2013～2015年度）

【ビジョン・コンセプト】

「小さくとも世界にきらりと光を放つMORESCOグループ」
ー水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献するー

経営方針

- 1.世界に通用するオンリーワン製品を開発する
- 2.グローバルな視点で成長市場に事業展開する
- 3.生産プロセスの革新により、品質とコスト競争力を強化する
- 4.グループ内外企業と連携し、ビジネスチャンスを広げる
- 5.多様な人材が織り成す活力ある組織を目指す
- 6.コンプライアンス・リスク管理を充実し、ステークホルダーの信頼を高める

新製品開発（環境関連分野）

ダイカスト用離型剤
少量で高機能、作業環境を改善



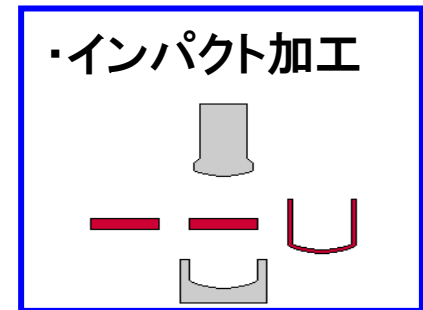
水溶性切削油
生産性を飛躍的に向上



新難燃性作動液
機械にやさしく、消費電力削減



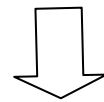
インパクト成形用潤滑剤
作業工程の短縮による生産性向上



車載用Li電池ケース

新製品開発（環境関連分野）

反応型ホットメルト接着剤
耐熱性を向上させた接着剤

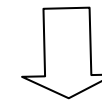


自動車内装用ほかに用途拡大



有機溶剤を含まず
人や環境にやさしい

低温塗工型ホットメルト
従来より低い温度で融ける接着剤

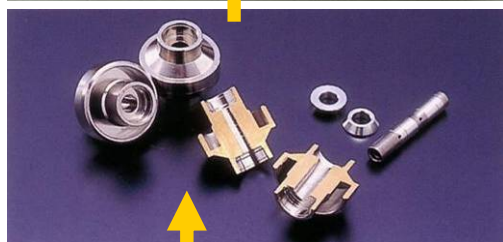
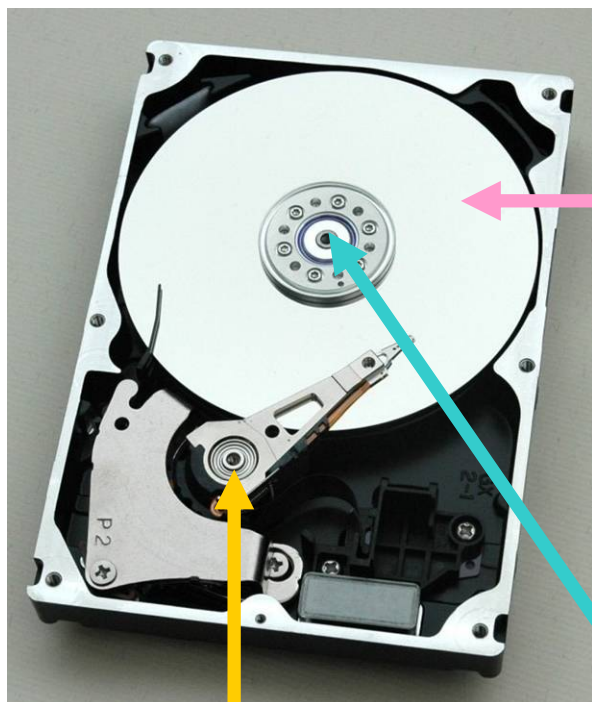


大人用紙おむつの
組立て工程で活躍



紙おむつ組立て工程の
エネルギー削減

新製品開発（情報関連分野）



ハードディスク用
部品加工塩素フリー切削油
(超難削材加工)

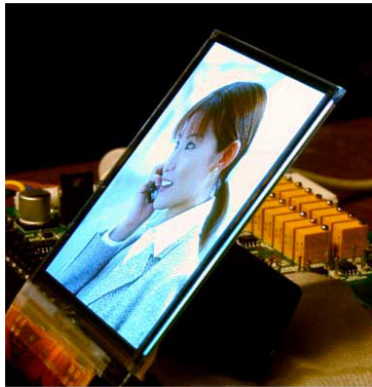
次世代記録方式対応
ハードディスク表面潤滑剤
⇒ヘッドとディスクの隙間を低減



“地上 1 ミリを飛ぶ”精密さ

動圧軸受油
低粘度化・低蒸発量
⇒消費電力低減・長寿命

有機デバイス用封止材 ホットメルト接着剤の技術を応用



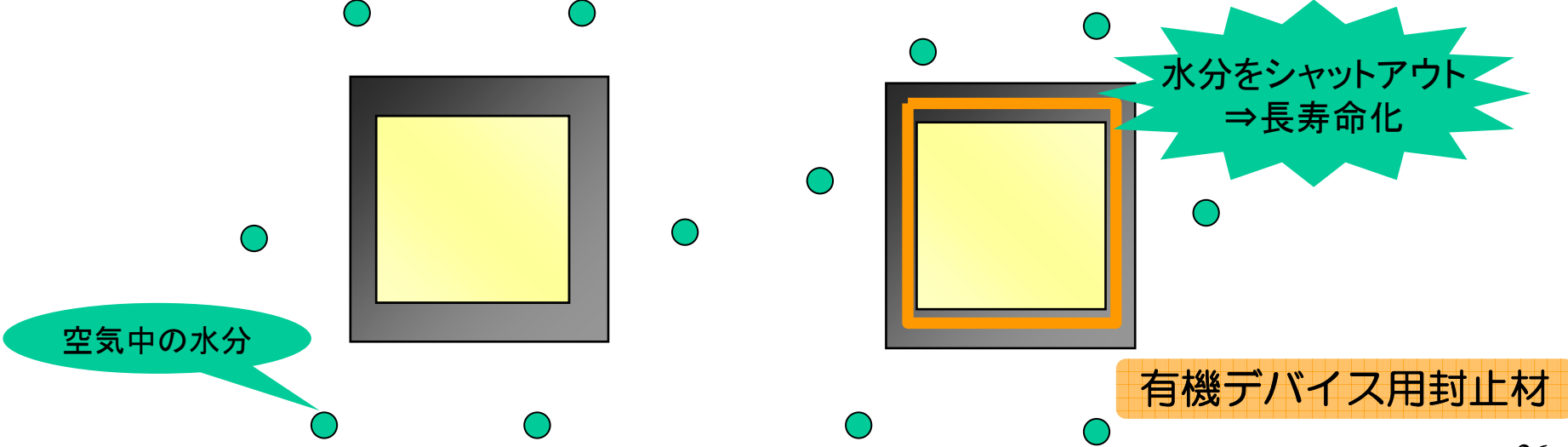
●有機ELパネル



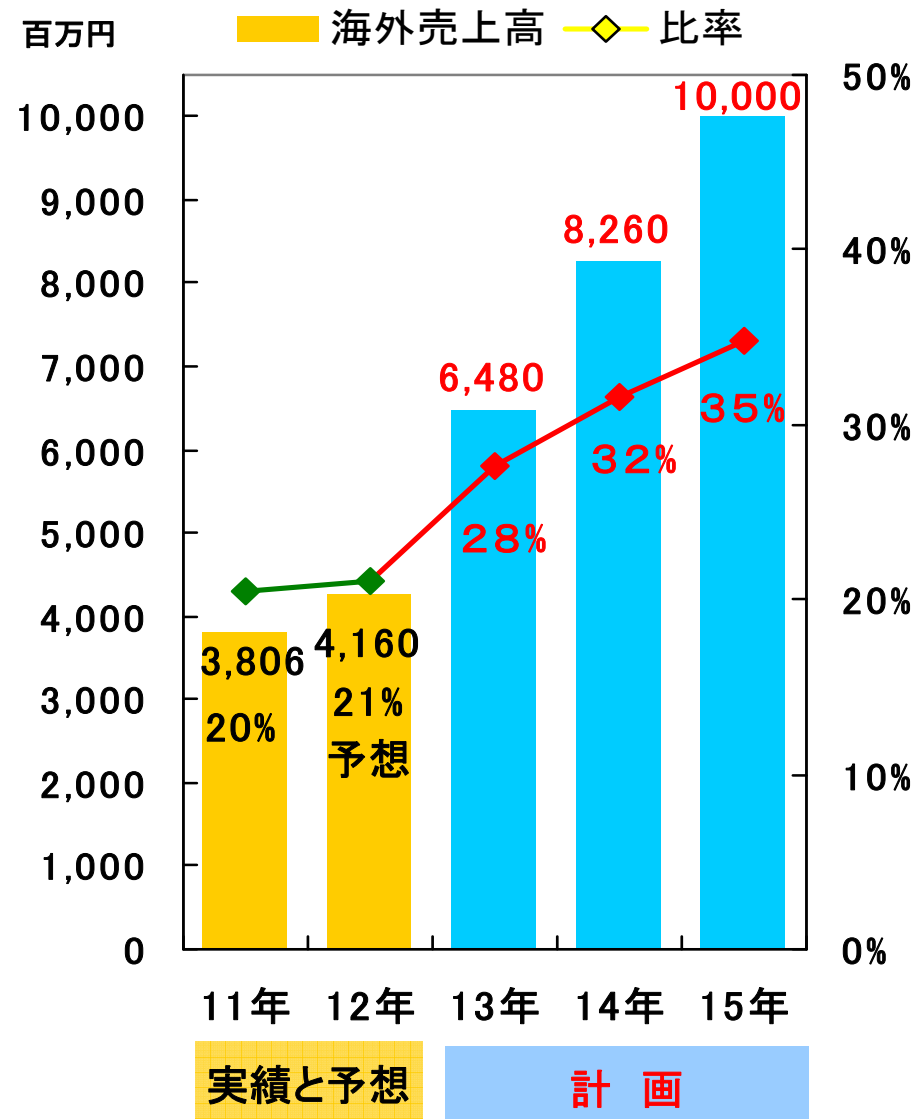
●有機EL照明



●電子ペーパーなどの両面封止材用途へ



海外展開



■ グローバルな事業基盤の整備

- ・ 中国、タイ、インドネシア、ベトナムへの重点的取組み
- ・ インド・ブラジルも展望

■ 原材料の世界調達

■ 中国・タイでの研究開発の充実

■ インドネシア現地法人2社の設置と本格稼働

- ・ 人口増加と所得の伸びにより紙おむつの使用量が急増
- ・ インドネシア自動車市場も拡大

2012年度のトピックス1

(1) PT.MORESCO INDONESIAの本格稼働

2011年6月28日 インドネシアの生産拠点 12年4月生産開始
ダイカスト用油剤、難燃性作動液、切削加工油等の製造・販売

(2) PT.MORESCO MACRO ADHESIVEの稼働

2012年1月30日 出資比率 当社 51%
現地接着剤メーカーを傘下に有する PT.Macrochema Pratama 49%
衛生材料用ホットメルト接着剤の製造・販売



PT.MORESCO INDONESIA

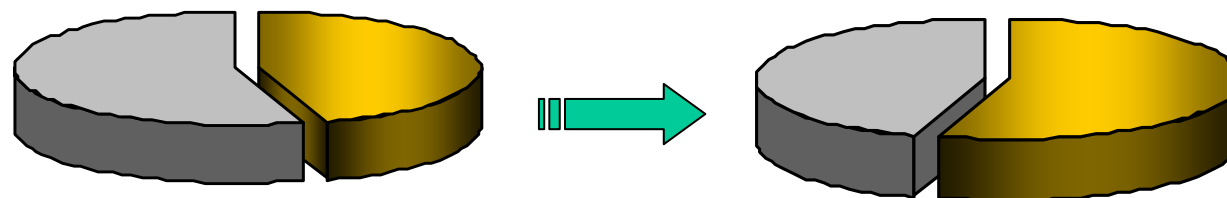


PT.MORESCO MACRO ADHESIVE

(3) 日華化学(株)との業務提携に関する基本合意

日華化学(名証2部・化学)との間で、日華化学が製造・販売するダイカスト用油剤および熱間鍛造潤滑油剤(以下、当該製品)について業務提携に関する基本合意を締結 (2011年11月1日)

- ・ 日華化学の日本国内外における当該製品に関する事業の譲受を検討する
- ・ 日華化学が生産する当該製品の主要原料について、MORESCOに長期間継続的に納入する体制を構築することを検討する
- ・ 日本国内外における当該製品およびその他の製品の生産、物流に関し、効率化・最適化を目的に、相互の業務委託等について検討する



ダイカスト用油剤国内シェア 約45%→約55%

今後の課題と取組み方針

■日本国内における産業の空洞化

- 海外成長市場の開拓
- 現地ニーズの情報収集
- スピーディー、タイムリーな製品開発

■市場競争等による利益率の低下

- 次世代ニーズの情報収集
- オリジナリティーの高い製品開発

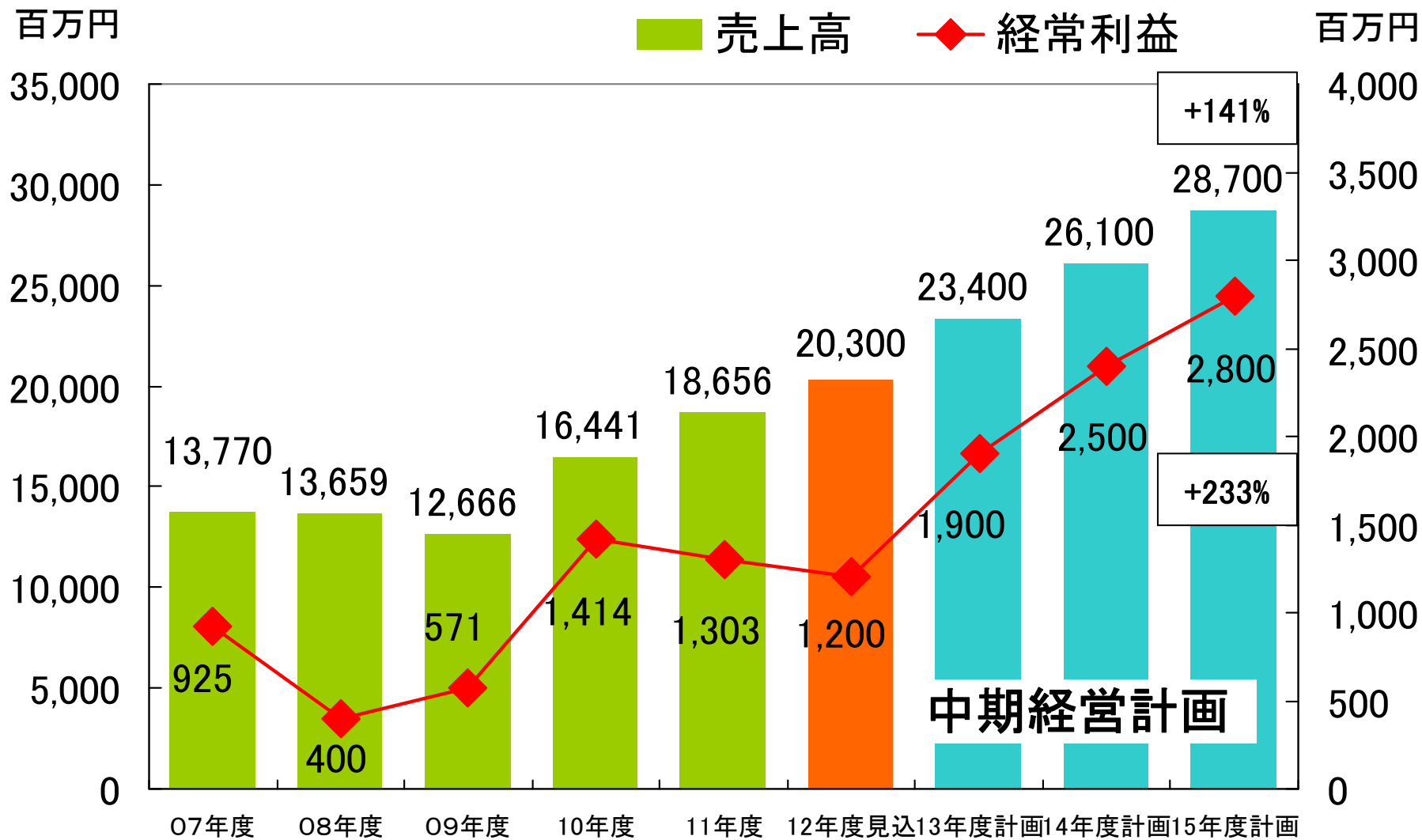
■環境問題

- 省資源・省エネルギーに貢献する高機能製品の開発

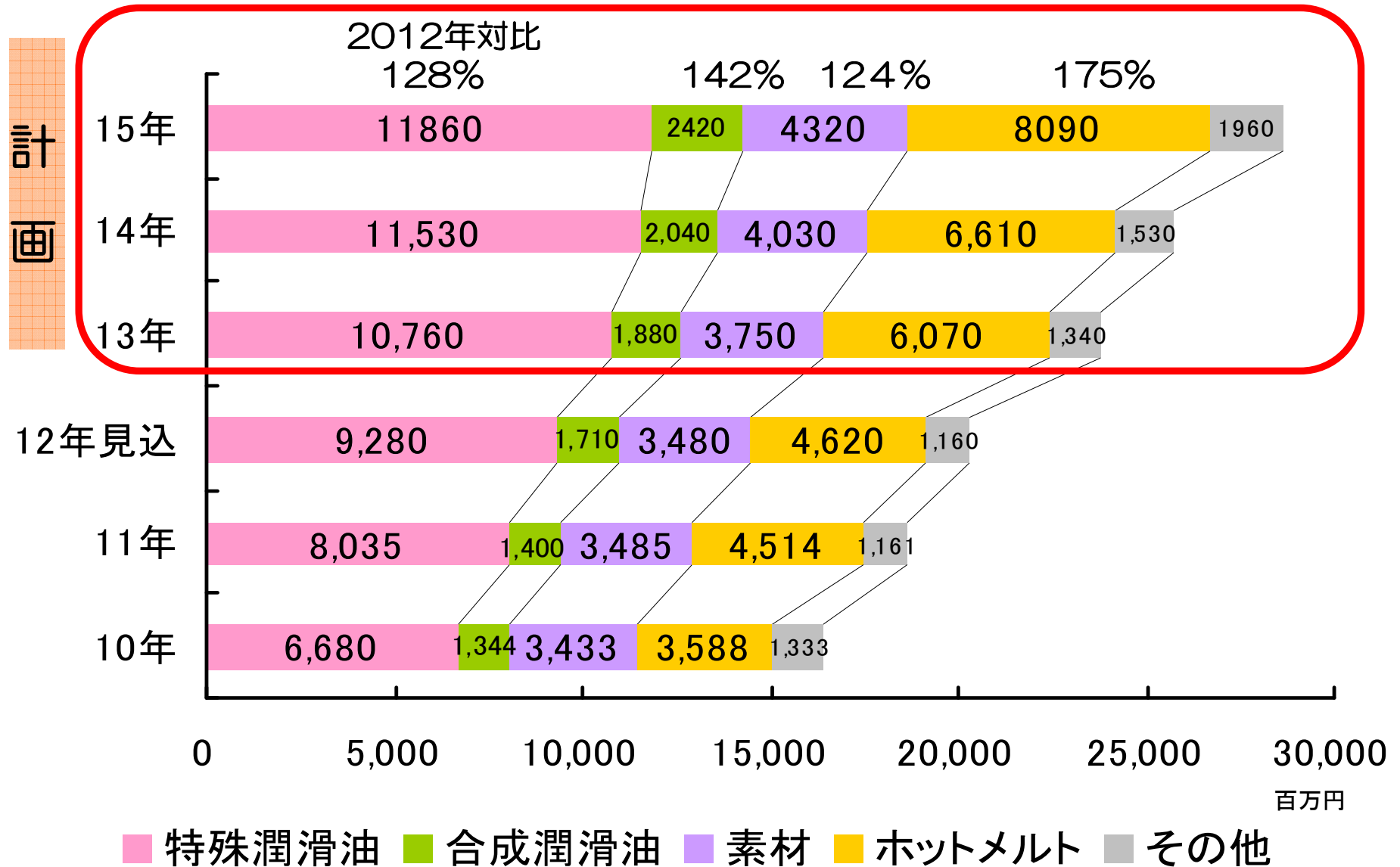
■原料価格の高騰

- 海外ネットワークの強化による原料確保

中期経営計画（2013~15年度） 2013/2/22発表



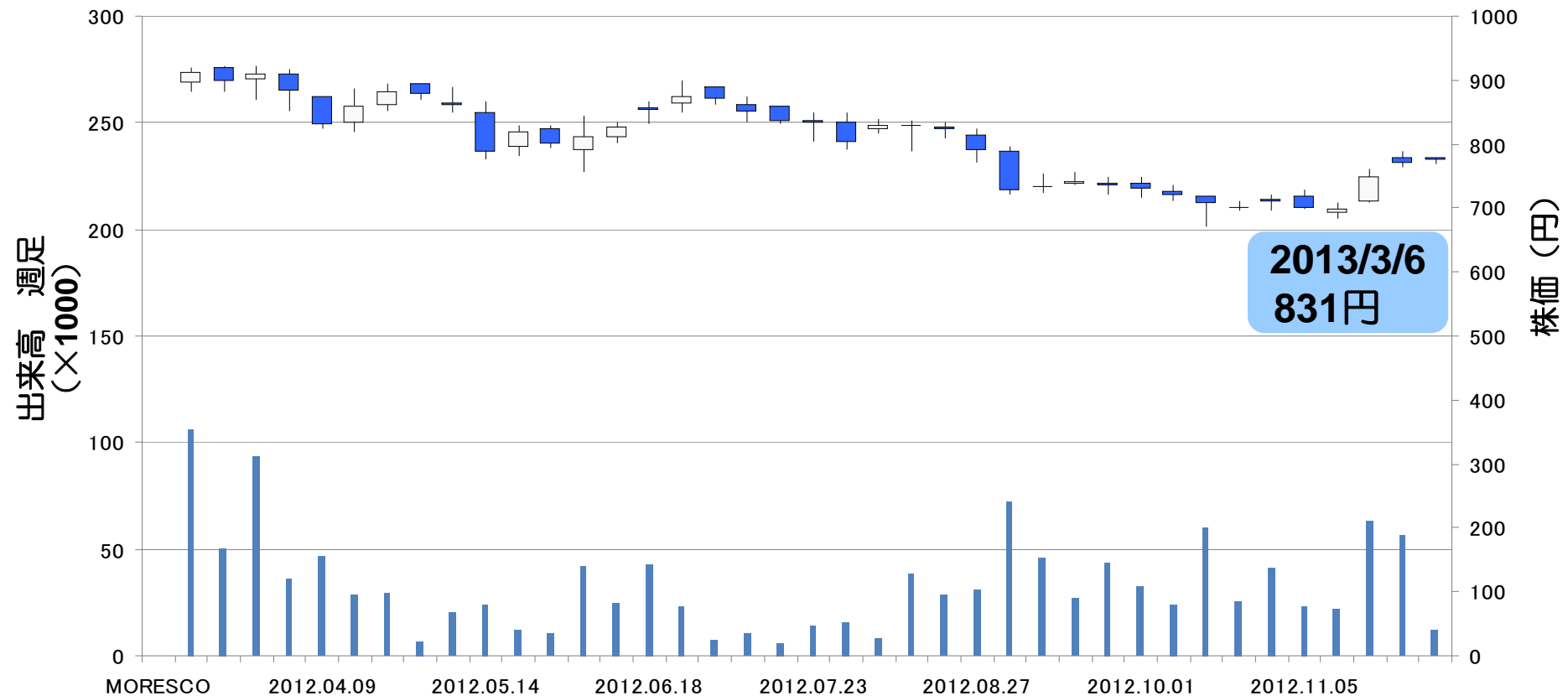
中期計画 部門別売上高の推移（連結）



中期経営計画のポイント

- 現地ニーズに密着した、ダイカスト用油剤、切削油剤のグローバル展開
- 東南アジアでの紙おむつ用接着剤の拡販
- 新潤滑剤によるハードディスク表面潤滑剤の更なるシェアアップ
- 流動パラフィン、合成潤滑油の海外展開

MORESCO株価の推移



配当性向(11年度)
29.6%

株価収益率(実績)
PER=9.8倍

株価純資産倍率
PBR=1.0

単元株式数
100株

年間配当(12年度)
予想25円



中間配当を実施

※2013.3.6 株価より計算

本社・研究センター



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社**MORESCO**

<http://www.moresco.co.jp/>

IR窓口 078-303-9058(広報室)

130312